

想定対象学生：地球システム科学科
修得単位合計：30
修了レベル：レベル2
履修モデルタイトル：地球システム科学とデータサイエンス
当該履修モデルを通じて学生に学修させたい内容： ・数学の基礎と地球システム科学への応用 ・データ分析手法の修得 ・データサイエンスによる社会課題の解決

想定対象学生：都市・交通デザイン学科
修得単位合計：46
修了レベル：レベル2
履修モデルタイトル：都市・交通課題を解決するデータサイエンス
当該履修モデルを通じて学生に学修させたい内容： ・動態シミュレーションのために必要なデータ収集方法や分析手法 ・都市・交通に関する課題解決のためのデータ処理モデルの設計手法 ・社会モデリングのためのデータの利活用の重要性

想定対象学生：材料デザイン工学科
修得単位合計：22
修了レベル：レベル2
履修モデルタイトル：材料デザイン工学のデータサイエンス
当該履修モデルを通じて学生に学修させたい内容： ・材料の構造・機能・性質の分析に必要なデータ収集・解析方法 ・材料プロセスの分析に必要なデータの収集・解析方法 ・材料の設計・利用に必要なデータの収集・解析方法

履修学年	科目名	内容番号	単位	修得単位
3年	データエンジニアリング基礎	[1][5] [オ1][オ2][オ3]	1	1
3年	人工知能基礎	[オ7][オ8][オ9]	1	1
2年	データサイエンスII/多変量解析	[3][5] [オ1][オ7][オ8]	2	2
2年	地球情報学	[2][3][オ6]	2	2
2年	海洋物理学	[2][オ1]	2	2
2年	気象学	[オ9]	2	2
2年	雪氷学	[オ4]	2	2
2年	地殻物理学	[オ9]	2	2
2年	地球電磁気学	[オ7]	2	2
2年	地球内部物理学	[オ7]	2	2
1年	データサイエンスI/確率統計	[5][オ1]	2	2
1年	線形代数	[オ1][オ7]	2	2
1年	微分積分	[オ1]	2	2
1年	力学	[オ1]	2	2
1年	「教養教育科目から2単位」		単位:2	

履修学年	科目名	内容番号	単位	修得単位
3年	データエンジニアリング基礎	[1][5] [オ1][オ2][オ3]	1	1
3年	人工知能基礎	[オ7][オ8][オ9]	1	1
3年	防災と情報	[2][3][オ9]	2	2
3年	構造・材料実験	[5][オ4]	2	2
3年	地盤・水理実験	[5][オ4][オ7]	2	2
3年	都市・交通情報通信	[1][2][3][オ6]	1	1
3年	土木情報学	[1][2][3][オ6]	1	1
2年	データサイエンスII/多変量解析	[3][5] [オ1][オ7][オ8]	2	2
2年	計算機工学基礎	[オ2][オ3]	2	2
2年	プログラミング演習(C言語)	[オ2][オ3]	1	1
2年	プログラミング演習(Python)	[オ2][オ3]	1	1
2年	基礎構造力学I A	[オ9]	1	1
2年	構造力学I B	[オ9]	1	1
2年	水理・水工学基礎	[オ9]	2	2
2年	測量学	[3][5][オ1]	2	2
2年	地盤工学基礎	[オ9]	2	2
2年	都市と交通の計画学基礎	[3][5][オ1][オ4]	2	2
2年	応用数学	[オ1]	2	2
2年	構造力学II	[オ9]	2	2
1年	データサイエンスI/確率統計	[5][オ1]	2	2
1年	線形代数I	[オ2]	2	2
1年	線形代数II	[オ1]	2	2
1年	微分積分I	[オ1]	2	2
1年	微分積分II	[オ1]	2	2
1年	力学	[オ9]	2	2
1年	「教養教育科目から2単位」		単位:2	

履修学年	科目名	内容番号	単位	修得単位
3年	データエンジニアリング基礎	[1][5] [オ1][オ2][オ3]	1	1
3年	人工知能基礎	[オ7][オ8][オ9]	1	1
3年	材料デザイン工学実験A	[オ7]	1	1
3年	材料デザイン工学実験B	[オ7]	1	1
3年	材料デザイン工学実験C	[オ7]	1	1
3年	材料デザイン工学実験D	[オ7]	1	1
2年	計算材料学II	[オ1][オ3][オ4]	2	2
2年	データサイエンスII/多変量解析	[3][5] [オ1][オ7][オ8]	2	2
1年	線形代数I	[オ1]	2	2
1年	微分積分	[オ9]	2	2
1年	データサイエンスI/確率統計	[5][オ1]	2	2
1年	力学	[オ9]	2	2
1年	「教養教育科目から2単位」		単位:2	